

令和 2 年度 学内研究助成金 研究報告書

研 究 種 目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input checked="" type="checkbox"/> 21 世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21 世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研 究 課 題 名	幸福度と大学教育のあり方に関する研究 ～パネルデータ構築と実験による新しい試み～	
研究者所属・氏名	研究代表者：経営学部 布施匡章 共同研究者：経営学部 藤本和則 経済学部 佐々木俊一郎 マルデワ・グシエゴシエ	

1. 研究目的・内容

パネルデータの構築を通じて、学生の幸福度と大学教育のあり方に関する関係について分析を行う。同一の対象を継続的に記録するパネルデータは、観察不可能な対象の違いを浮き彫りにでき、単一年度のアンケートとは得られる情報量に大きな差がある。学生の幸福度や成績と教育の質すなわちアクティブラーニング等の講義手法との関係を分析することで、大学の特色を活かしつつ、今後国内外で活躍する人材育成に貢献することが目的である。

2. 研究経過及び成果

本研究は平成 30 年 4 月から令和 3 年 3 月までの 3 カ年の研究計画で実施された。
 令和 2 年度は 3 年目に当たり、アンケート調査によるパネルデータ構築を実施した。また、それらの準備並びに分析と事例研究のため 5 回の研究会を行った。研究会では各自研究発表を行い、共同研究の意識合わせと新商品・新サービスの創出方法について議論した。
 共同研究ワークショップでは、令和 3 年度に実施するアンケートと共同研究体制、今後の研究方針について議論した。

・研究会実施

2020 年 5 月 15 日	研究発表：佐々木
2020 年 6 月 19 日	研究発表：藤本
2020 年 7 月 22 日	研究発表：山根（大阪大学）
2020 年 10 月 8 日	研究発表：マルデワ
2020 年 11 月 19 日	研究発表：佐々木
2021 年 1 月 14 日	研究発表：布施
2021 年 2 月 25 日	研究発表：藤本
2021 年 3 月 26 日	共同研究ワークショップ

・アンケート調査（全 3 回）

春調査 2020 年 4 月 17 日～5 月 14 日
 秋調査 2020 年 9 月 14 日～10 月 9 日
 卒業アンケート 2021 年 3 月 20 日
 対象：経営学部及び経済学部生
 主な質問項目：幸福度、経済的満足度、健康満足度、個人属性、卒業後の進路等

3. 本研究と関連した今後の研究計画

今後もアンケート調査は実施するとともに、コロナ禍、コロナ後の大学教育のあり方について、オンラインと対面を交え、学生の幸福度を損なわない方法を研究する。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類(著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
アジア開発銀行	口頭	2020年12月14日